



たまねぎ



発行日：令和5年12月8日

1. 卸売価格の動向

○207円/kg（12月5日）

➤ 平年比：186%

○12月の価格見通し

高値水準で推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○295円/kg（11月全国平均）

➤ 前月比：116%、平年比：130%

➤ 東京：262円（3玉）

➤ 大阪：59円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：4/20（前月9/20）

➤ 大阪：5/10（前月4/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○471g/人（10月全国平均）

➤ 前月比：108%

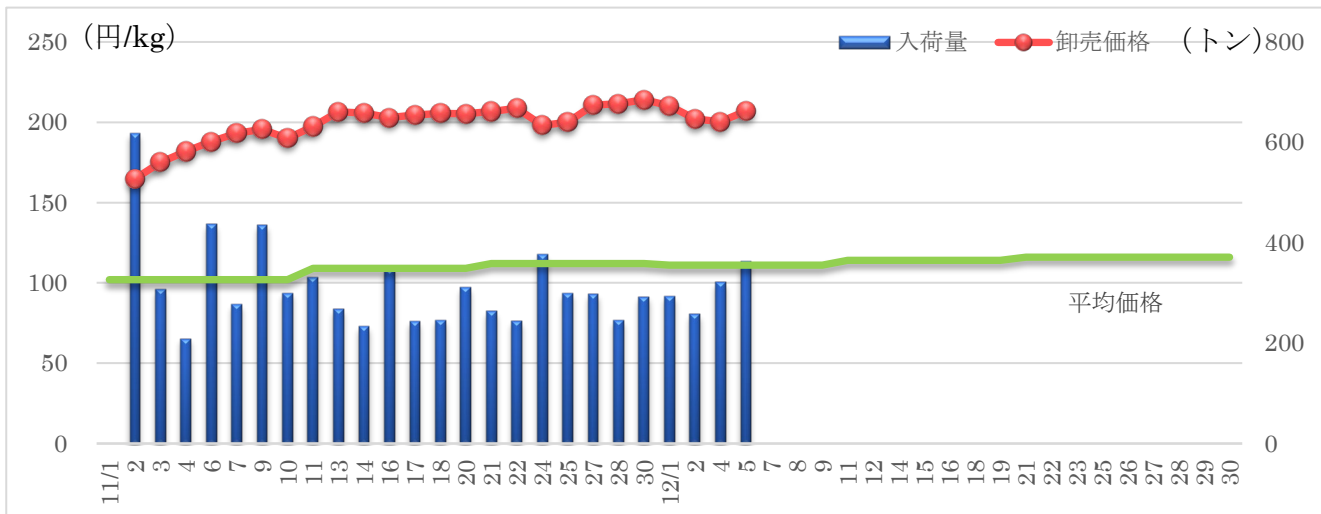
➤ 前年同月比：98%

○5,037g/人（2022年年間）

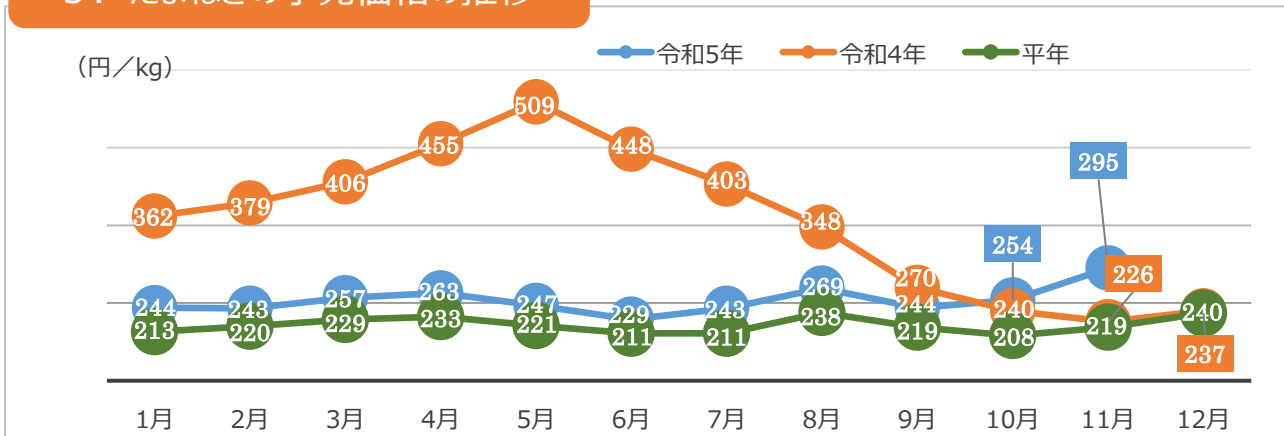
➤ 前年比：88%

（総務省統計局家計調査）

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
静岡県浜松 (11/14)	増加	やや良	早い ～平年並み	-
香川県三豊 (12/4)	増加	-	平年並み	-

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



静岡県 JA 浜松：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (12/09～01/05)

週別の天候			
12/09～ 12/15	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくく、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。		
12/16～ 12/22	北日本日本海側では、冬型の気圧配置が強いため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、冬型の気圧配置が強いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、寒気の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。		
12/23～ 01/05	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
	平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低50 並30 高20% 低い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	低50 並30 高20% 低い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多50% 平年並か多い見込み
	太平洋側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁 1 カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

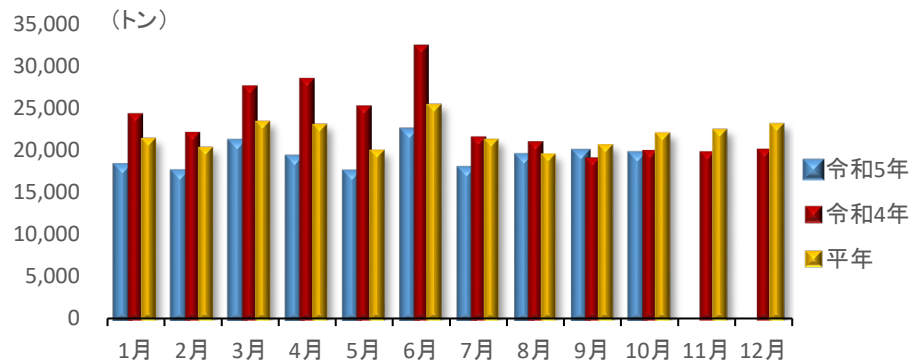
○19,395 t (10月輸入量)

➤ 前年同月比：97%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 19,250 トン
- 2位 米国 145 トン
- 3位 オランダ 1 トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

11月は、北海道産が高温干ばつの影響から、不作でやや小玉傾向となったことから、市場入荷量が伸びず、価格は平年を上回る高値となりました。

12月は、貯蔵ものの北海道産が高温干ばつの影響による不作で、やや小玉傾向となっていることから、市場入荷量に大きな伸びはなく、価格は平年を上回る見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 : <https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793